

# 第37回耳の日記念

## 聴覚障害者と県民のつどい in 稲沢



手話パフォーマンスの一場面



演技スペースの確認



協力して大道具のセッティング



真剣にボランティアの説明を聞きます



上手に案内できるか、ドキドキ・・・



みんな一緒に。「おつかれ様でした」！

3月3日の「耳の日」名古屋文理大学文化フォーラムにて、手話パフォーマンスの披露とボランティアを行ってきました。パフォーマンスでは、舞台セッティングも自分たちで行い大変でしたが、会場の笑い声や大きな拍手にやりがいを感じました。ボランティアでは、ろう者の方々を上手にご案内できるか不安でしたが、「頑張ってね」「ありがとう」と言っただけでとても嬉しかったです。

稲沢市でも手話言語条例が施行されたので、私たちも手話をもっと学習したいと思います。また、手話を学ぶ人がこれから増えてくれることを期待します。